

オータム オープン スクール

— AUTUMN OPEN SCHOOL —

10月2日(日)
10:00 ▶ 14:00



※参加希望の方はハガキ又はwebページからお申し込みをお願いします。

郵便ハガキ

604-8790

料金受取人私郵便

中京局
承認
2395

差出有効期間
平成28年11月
4日まで

〒777
京都市中京区壬生上大竹町13番地
京都両洋高等学校 内
入試課 行

オータムオープンスクール

参加
申込書

生徒本人のみ 保護者同伴 保護者のみ



ふりがな				
生徒名	男・女 (才)			
生年月日	平成	年	月	日生
住所	〒			
電話	()	-		
中学校名	立	中学校	年 組	

※参加希望の方はwebページからも申し込み可能です。
※この申し込みハガキで得た個人情報は、学校からの案内等を送る目的のみに
使用させていただきます。それ以外の目的には、一切使用致しません。

Let's Try RYOYO!

●オープニング

吹奏楽部による演奏や、応援委員会による演舞、入試やコースの説明、新制服紹介など。

●学校見学ツアー

両洋生になった気分で、京都両洋をすみずみまで体感しよう。

●両洋茶房

歩き疲れたらここで一休み。現役の生徒や保護者と懇談できるスペースです。

●個別相談会

入試に関する質問や各種奨学金に関する質問に、入試担当者がお答えします。

●制服試着

今年から新しくなりました。

チェック柄のズボン&スカートは落ち着きがあってとってもオシャレです。ぜひ試着してみてください。

●各種イベント

『7つの習慣J』、『夢』応援プログラム、過去問解説、英語で授業「PEC」、中国語会話、五ツ木・京都模擬テスト対策講座など、京都両洋を体感するイベントが盛りだくさんです。

※内容は変更になることがあります。

受験生・保護者対象入試説明会

- | | |
|-----------------------|------------------------------|
| 1 11月12日(土)
10:00~ | 4 12月18日(日)
10:00~・13:30~ |
| 2 11月26日(土)
10:00~ | 5 12月23日(金)
10:00~ |
| 3 12月11日(日)
10:00~ | |

個別相談会

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 9月 9日(金)
17:00~ | 3 11月 4日(金)
17:00~ |
| 2 10月28日(金)
17:00~ | |

※お申し込みは必要ありません。

京都両洋高等学校

TEL 075-841-2025

URL www.kyoto-ryoyo.ed.jp



ご不明な点は上記へお問い合わせください



両洋の風

2016年9月

第3号

東洋と西洋の架け橋となる

修学旅行

部活や語学研修など、それぞれのニーズにあった修学旅行を実施しています。それぞれの生徒にとって貴重な経験が得られるまたとない機会になっています。

オーストラリアーケアンズ

一般コース

異国の地での生活
新しい世界に触れ、未だ見ぬものを発見する。5日間という期間で多くの経験を。



セブ島

K 特進コース & J 進学コース英語留学系

2週間英語漬け、一日中英語の語学研修。マンツーマンレッスンで。



ドイツ

部活動別

吹奏楽部

音楽とともに



サッカー部

本場で学ぶ



学習意欲や継続力を育み、自立を促す教育プログラム

「7つの習慣J[®]」でやる気と問題解決力を育てます。

～自分を変える、世界は変わる～

「人として輝く」という学校方針のもと、生徒の人間力育成に繋がる

「7つの習慣J[®]」という取り組みを行っています。

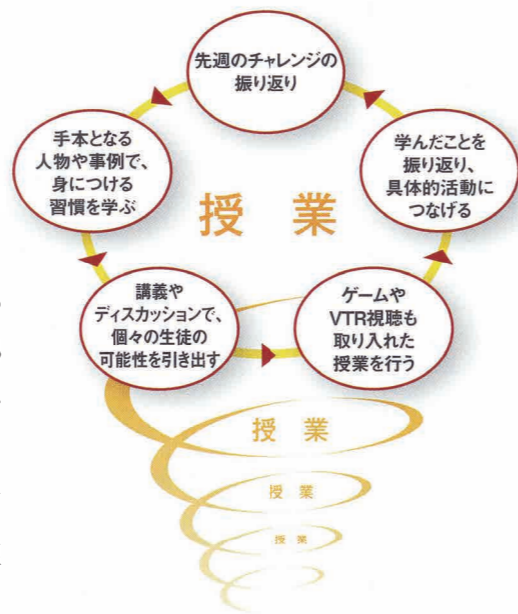
「なりたい自分」を実現するためには、まず自分自身が変わる必要があります。

「7つの習慣J[®]」では、そのために必要な考え方や習慣を学びます。

「テストで点をとるためだけではない教育」の必要性が高まっている

現代の日本において、「7つの習慣J[®]」を通して「生きる力」や「人間力」といった、人として成功する為に必要な能力を養うための考え方を身につけます。自主的・自発的に行動する自分自身を土台とし、「人間の徳性」を身につけて行きます。

将来の夢や進路、学業成績、周りの人との豊かな関係や自分をとりまく社会との関係、趣味や特技などの自分らしい活動など、学校生活のあらゆる場面において、望む結果を出していくことを目指します。



基本的な授業の流れ

スライドやVTRなどで、歴史上の人物やスポーツ選手の実例から、「身につけておきたい習慣」を学習。一方的な講義スタイルではなく、討論なども取り入れながら、自分から気づきが得られるように学んでいきます。

第1クール 自立 (私的成就) を目指します 個人チャレンジ 「7つの習慣J [®] 」の授業に出される課題に欠かさずチャレンジすることで、確実に力がついできます。良い習慣を身につけ「将来の習慣」を得るための土台づくりとなります。	第2クール 相互依存 (公的成就) を目指します チームチャレンジ 「勉強」「クラブ活動」「社会貢献」「自信貯金」「信頼貯金」「夢チャレンジ」の6部門から選択し、3～6ヵ月間チャレンジを行い、「目標を達成するためには何が必要なのか」に気づくことで、「将来の財産」に必要なものが見えてきます。優秀な活動は「チャレンジカップ(全国大会)」に推薦します。	第3クール 7つの習慣 (将来の財産) を実践します 習慣の確立チャレンジ 今までの受講により、良い習慣とは何なのかを認識でき、身につけるためには時間がかかることも理解できます。今までの経験から「7つの習慣J [®] 」の大切さに気づき、自ら実践することで「将来の財産」を得ることが出来ます。そして、これからの行動が変わることで、結果も変わっていくことが実体験できます。集大成として「チャレンジカップ」で気づきを話せる自分になっていきます。
--	--	---

「7つの習慣J[®]」および「7つの習慣J[®]」は、フランクリン・コヴィー・ジャパン社の登録商標です。

身につけられるのは、
一生の財産となる
「習慣」です。

第1の習慣 自分が選択する 自分自身の問題として考えられるようになります。	第2の習慣 終わりを考えてから始める 自分なりの考えをしっかりと持つようになります。	第3の習慣 一番大切なことを優先する 自分にとって大事なことは何かを考えるようになります。	第4の習慣 Win-Winを考える 相手に対する思いやりを持ちながら、自分を主張する勇気を持てるようになります。	第5の習慣 まず相手を理解してから、次に理解される 聴く力を身につけることができます。	第6の習慣 相乗効果を発揮する もっともっと良い答えを出そうとできるようになります。	第7の習慣 自分を磨く バランスよく自分を高める習慣が身につきます。
---	--	---	--	---	--	--

授業紹介

企業インターンワーク

—「もしも企業に勤めたら!?!」日本を代表する企業に学ぶ—

学校の教室と企業をインターネットのビデオ会議でつなぎ、会社の一員として課題解決に取り組み、実在する企業とのやりとりを通して「生きる力」を身に付けるキャリア教育です。

インターン先の企業は、テレビCMでも見るような有名企業ばかり。それらの企業から出される「新商品の開発」や「CMの企画」などの課題にチームで協力して取り組み、働くことをリアルに体験します。

この課題は、企業にとっても本気で注力して、問題として解決したいと考えられていることです。

もしかしたら、この取り組みから大ヒット商品が生まれるかも?!

2016年度参加企業

旭化成 イオン 大塚製薬 KDDI
セブン&アイ 日本航空 森永乳業

指令一例

『読売新聞を読んでいる人の声を集めてレポートせよ!』

2014年度には読売新聞社からの取り組みが、「読売新聞賞」をいただき、2015年度には大塚製薬からの取り組みが、**全国大会へノミネート**されました。



クラブ紹介

男子バスケットボール部

一戦必勝をモットーに日々練習に励んでいます。毎日の練習は絶対に嘘をつかない。

本校第二体育館をバスケットボール専用コートとし、高校生活をバスケットボールに集中し、打ち込める、素晴らしい環境の中で日々の練習に取り組んでいます。

バスケットボールというスポーツはチームスポーツです。我々は、常にチームの事を第一に考え、責任ある行動、そして学校生活においても活躍できる選手を必要としています。

『誰からも応援されるクラブ』『熱狂・熱中・熱意』をチームのスローガンとしてチームスタッフ、部員たちとともに一丸となって目標に向かい頑張っています。

男子バスケットボール部の新しい歴史と伝統を築き上げていく、今後の活躍に大いに期待して下さい。

【監督】瀬戸山 京介(元・京都ハンナリーズ)

【部長】濱頭 連太郎



第二体育館完成

平成27年11月より、100周年事業の一環として取り掛かった第二体育館の着工。

9ヶ月間に及ぶ大工事を経て、7月30日ようやく第二体育館が完成し、8月3日に無事竣工式を終えました。

京都府下で2例目となる最新設備を誇る、全館冷暖房完備の本校の第二体育館。

ハード・ソフトの両面が揃った本校男女のバスケットボール部の今後の活躍を乞うご期待!

また、この第二体育館は吹奏楽部のマーチング練習、地域の皆様のためのコンサートや中学校吹奏楽部を招いてのコンサート等にも使用されます。

冷暖房に加えて、地域の皆様に愛される吹奏楽部を目指すことを設計コンセプトとして、館内は防音遮音施工となっております。今後の吹奏楽部の活動にもご期待ください。



クラブ紹介

女子バスケットボール部

チーム目標は「京都No.1」「全国」です。「挨拶」「返事」の基本を大事にして「感謝」の気持ちを忘れず、自ら考えて「行動」する力を養います。

京都両洋高校女子バスケットボール部「Queen Grampus」が昨年度から創部され、「Power of Unity～心をひとつに～」を合言葉に、「京都No.1」を真剣に狙い、日々練習を行っています。

「バスケットボールをやる以上は常に上を狙う」というのが監督の現役時代からの考えであり、日々ハードな練習を行い、休日には他府県へ遠征に行ったり、格上の大学生と合同練習や練習試合を行っています。

チーム方針である「文武両道」、「挨拶」、「返事」、「感謝」、「行動」という高校生としての基本も徹底して指導を行っています。

絶対に「京都No.1」になるので、これから応援よろしくお願い致します。

【監督】西垣 仁貴(元・富山グラウジーズ)

【顧問】稲田 葉

